

平成22年6月

漁船海難隻数 (速報値)	
衝突	3
乗揚	2
転覆	0
浸水	1
推進器障害	0
舵障害	0
機関故障	2
火災	1
爆発	0
行方不明	0
運航障害	1
安全障害	0
その他	0
<b>合計10隻</b>	
県別 (内訳)	
山口県	0
福岡県	1
佐賀県	1
長崎県	6
大分県	2

漁船人身事故者数	
負傷	0
病気	0
海中転落	1
その他	0
<b>合計1名</b>	

しっかり見張って早めの衝突回避。あなたの安全・家族の安心！

7月16日金～7月31日土

**全国海難防止 強調運動実施中!**

海難ゼロへの願い

ライフジャケット着用宣言

海のもしものは、**118番** 局番なしの

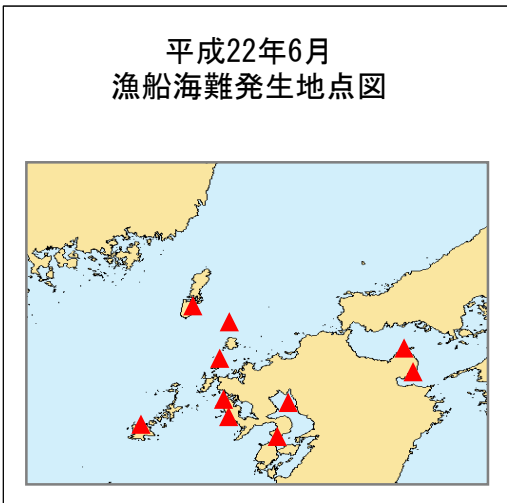
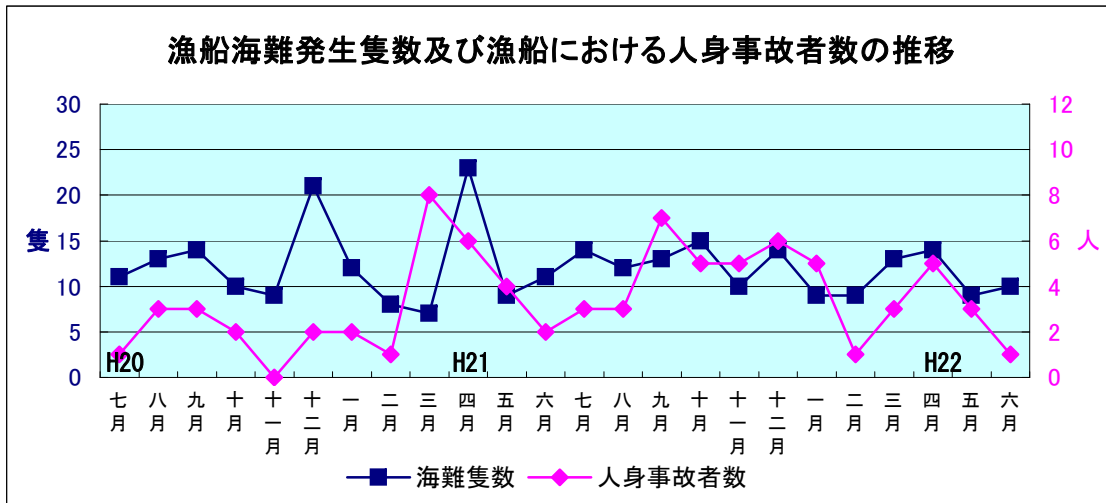
海上保安庁では毎年7月16日から7月31日の間、海難事故を防止するために、海事関係者・マリネジャー関係者など海運・漁業活動の恩恵を享受している国民一般に対して、海難防止思想の普及、高揚を図ることを目的に「全国海難防止強調運動」を実施しています。

西日本海難防止強調運動推進連絡会議・近西部海難防止協会・南海上保安協会門司地方本部・第七管区海上保安本部

毎年、全国で約2,600隻の船舶が海難に遭遇し、これにより多くの大切な命が失われています。

全国海難防止強調運動とは、全国各地で官民一体となって、海事関係者だけでなく広く国民に対し、**海難防止思想を広める**ための運動です。

平成22年度は、前年度に引き続き「**見張り不十分又は操船不適切による衝突海難の防止**」及び「**海中転落した遭難者が無事生還するために有効なライフジャケット着用の推進等**」を重点項目として、運動を実施しています。



本資料は、第七管区海上保安本部管内の海上保安部担任水域内で発生した海難を取りまとめたものです。県別の表は、各県に所在する海上保安部署において取り扱った海難の合計数を示しています。